



# 第12回 LLブックセミナー

える える

# LLブック

よ ほん  
(読みやすくわかりやすい本)

だれもがみんな読書を楽しみたい。

知的障がいや自閉症、読み書き障がい

などがあっても、願いはいつしょ。

# を進める

LLとは、スウェーデン語のLattlastの略語で、「やさしく読める」という意味です。

## マンガはわかりやすいのか？

### —だれもが楽しんで読めるLLマンガをめざして—

マンガは、今や日本を代表する文化として、海外に輸出され「MANGA」の名称で読者を増やしています。国内でも、マンガ雑誌・単行本などが、子どもから大人まで、多くの人に読まれています。

でも、ほんとうにマンガは、だれにとってもわかりやすい読み物なのでしょうか？

日本のマンガ研究の中心人物の一人である吉村和真先生から、面白くて読みやすいと思われているマンガのわかりにくさ、そして、だれもが楽しんで読めるLLマンガをご紹介します。

さらに、図書館においてわかりやすい情報・資料の普及を目指すためのガイドラインを野村美佐子さんに紹介していただきます。知的障がい者の図書へのニーズの調査結果も報告します。多くの方の参加をお待ちしています。

日時：2017年1月8日（日曜日）

13:00～16:30（開場：12:30）

定員：200名（当日先着順）

会場：大阪市立中央図書館 5階大会議室

にゅうじょうおりょう  
**入場無料**

おおさかしにしききたほりえ ちやうめ  
大阪市西区北堀江4丁目3-2  
ちかてつせんちちまえせん ながほりつるみりよくちせん  
地下鉄千日前線・長堀鶴見緑地線  
にしながほりえき ごうてくち  
西長堀駅7号出口すぐ

でんわ  
電話：06-6539-3326  
ファックス  
FAX：06-6539-3336





# LLブックセミナー プログラム

あいさつと趣旨説明 しゅしせつめい

吉田 くすほみ よしだ おおさかとかくべつしえんきょういくしんこうかい (大阪特別支援教育振興会)

13:00~13:15

知的障がい者の図書へのニーズ (調査報告) ちてきしょう しゃ としよ ちようさほうこく

藤澤 和子 ふじさわ かずこ やまとだいがくほけんいりようがくぶきょうじゆ (大和大学保健医療学部教授)

13:15~14:45

LL マンガへの道 — マンガはわかりやすいのか? みち

吉村 和真 よしむら かずま きょうとせい かだいがく がくぶきょうじゆ (京都精華大学マンガ学部教授)

京都精華大学国際マンガ研究センター長 専門：思想史・マンガ研究

「マンガを読むこと」が日常になるまでの歴史と、そのことが人間の思想や感覚に与える影響について関心が深い。

著書：『差別と向き合うマンガたち』(共著、2007年)、『マンガの教科書—マンガの歴史がわかる60話』(編著、2008年)、『複数の「ヒロシマ」—記憶の戦後史とメディアの力学』(編著、2012年)、『手塚治虫—逆風が育んだ「マンガの神様」』(『ひとびとの精神史』第4巻、2015年 所収) など多数。

14:45~15:15

休憩 — LL ブックやマルチメディアDAISYの展示・実演 — きゆうけい でいじー てんじ じつえん

15:15~16:00

図書館におけるわかりやすい情報・資料の普及をめざして としょかん じょうほう しりよう ふきゆう

野村 美佐子 のむら みさこ こくさいとしょかんれんめいしょうがいしゃ いいんかいぎちよう (国際図書館連盟障害者サービス委員会議長)

16:00~16:30

質疑応答 しつぎおうとう

司会 岩崎 隆彦 しかい いわさき たかひこ ひめじま えんしせつちよう (姫島こども園施設長)

＜総合司会＞ 岩崎 隆彦 そうごうしかい いわさき たかひこ

＜企画＞ 吉田 くすほみ ・ 藤澤 和子 きかく よしだ ふじさわ かずこ



共催： 知的障害・自閉症児者のための読書活動を進める会、大阪市立中央図書館 きょうさい ちてきしょうがい じへいしょうじしゃ どくしょかつどう すず かい おおさかしりつちゆうおうとしょかん

後援： 近畿視覚障害者情報サービス研究協議会、(公益財団法人)大阪特別支援教育振興会 こうえん きんきしかくしょうがいしゃじょうほう けんききゆうきようぎかい こうえきざいだんほうじん おおさかとかくべつしえんきょういくしんこうかい

協賛： (社会福祉法人)大阪市手をつなぐ育成会 きょうさん しゃかいふくしほうじん おおさかして いくせいかい